

〈第6回〉  
全国核医学診療実態調査  
(2007年度)

# 核医学診療の現状

日本アイソトープ協会医学・薬学部会全国核医学診療実態調査専門委員会では、  
核医学診療の実態を把握することを目的として5年ごとに「全国核医学診療実態調査」を実施しています。  
このたび、2007年6月に実施した第6回調査の結果がまとめましたので、紹介いたします。

\*第6回全国核医学診療実態調査報告書、RADIOISOTOPES、Vol.57、No.8、491-558 (2008)

## ■ 核医学診療の動向

### 1. インビオ検査 (PET検査を除く) 件数の減少

- 5,700件／日(2007)、6,500件／日(2002)、7,400件／日(1997)
- 腫瘍シンチグラフィの減少
- 脳血流シンチグラフィの微増

### 2. PET診療の著増

- 1,700件／日／212施設(2007)、100件／日／36施設(2002)
- FDG使用98%、デリバリー20%

### 3. RI内用治療の増加

- 6,500件／年(2007)、5,000件／年(2002)、3,100件／年(1997)

### 4. インピトロ検査の著減

- 52,500件／日(2007)、125,000件／日(2002)、191,000件／日(1997)

## ■ Recent Trends of Nuclear Medicine Practice in Japan

### 1. Decrease in *in vivo* NM procedures (excluding PET)

- 5,700 exams/day (2007), 6,500 exams/day (2002), 7,400 exams/day (1997)
- decrease in tumor scintigraphy
- slight increase in brain perfusion scintigraphy

### 2. Remarkable increase in PET procedures

- 1,700 exams/day/212 facilities (2007), 100 exams/day/36 facilities (2002)
- FDG PET 98%, use of delivered FDG 20%

### 3. Increase in treatments using unsealed RN

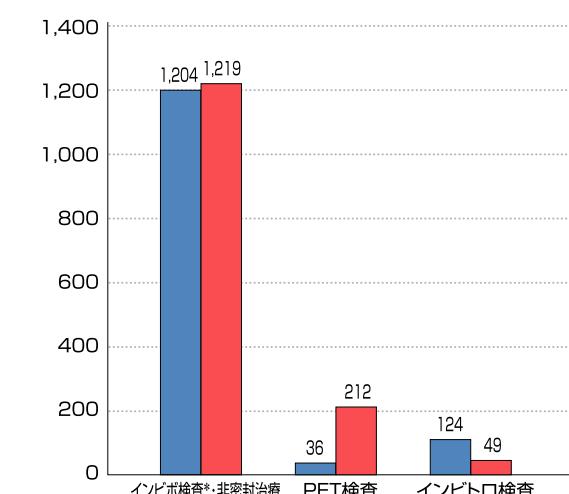
- 6,500 exams/y (2007), 5,000 exams/y (2002), 3,100 exams/y (1997)

### 4. Remarkable decrease in *in vitro* radioassays

- 52,500 exams/day (2007), 125,000 exams/day (2002), 191,000 exams/day (1997)

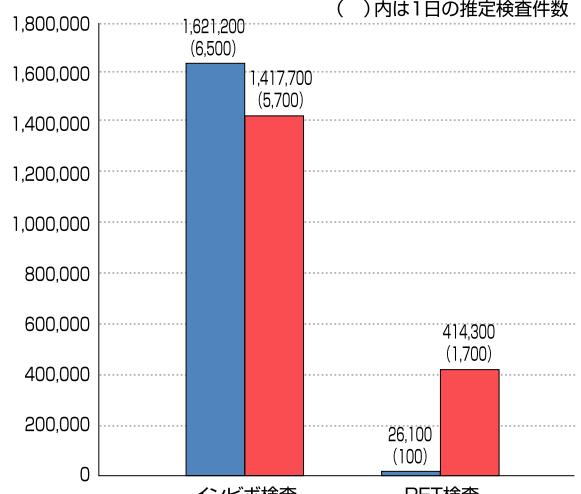
### ●核医学検査実施施設数

■ 第5回 (2002年) ■ 第6回 (2007年)



### ●年間推定検査件数

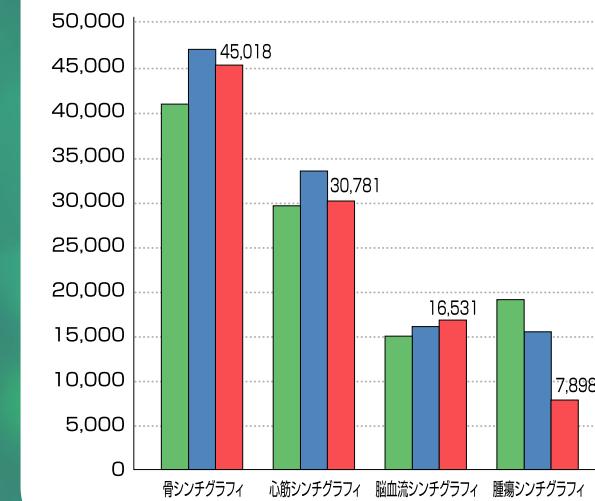
■ 第5回 (2002年) ■ 第6回 (2007年)



### ●検査項目別インビオ検査数 (月間)

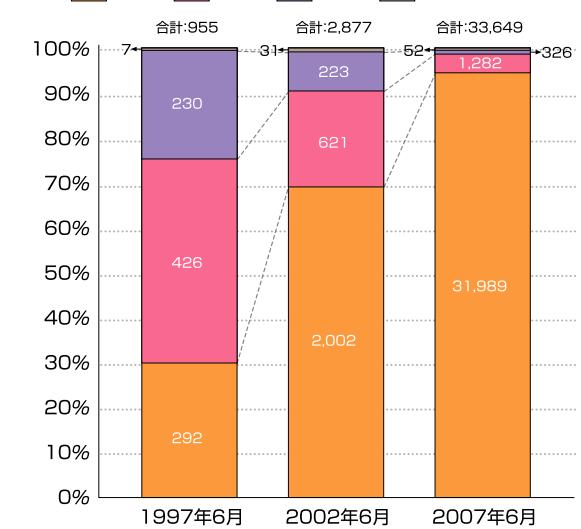
(PET検査を除く)

■ 1997年6月 ■ 2002年6月 ■ 2007年6月



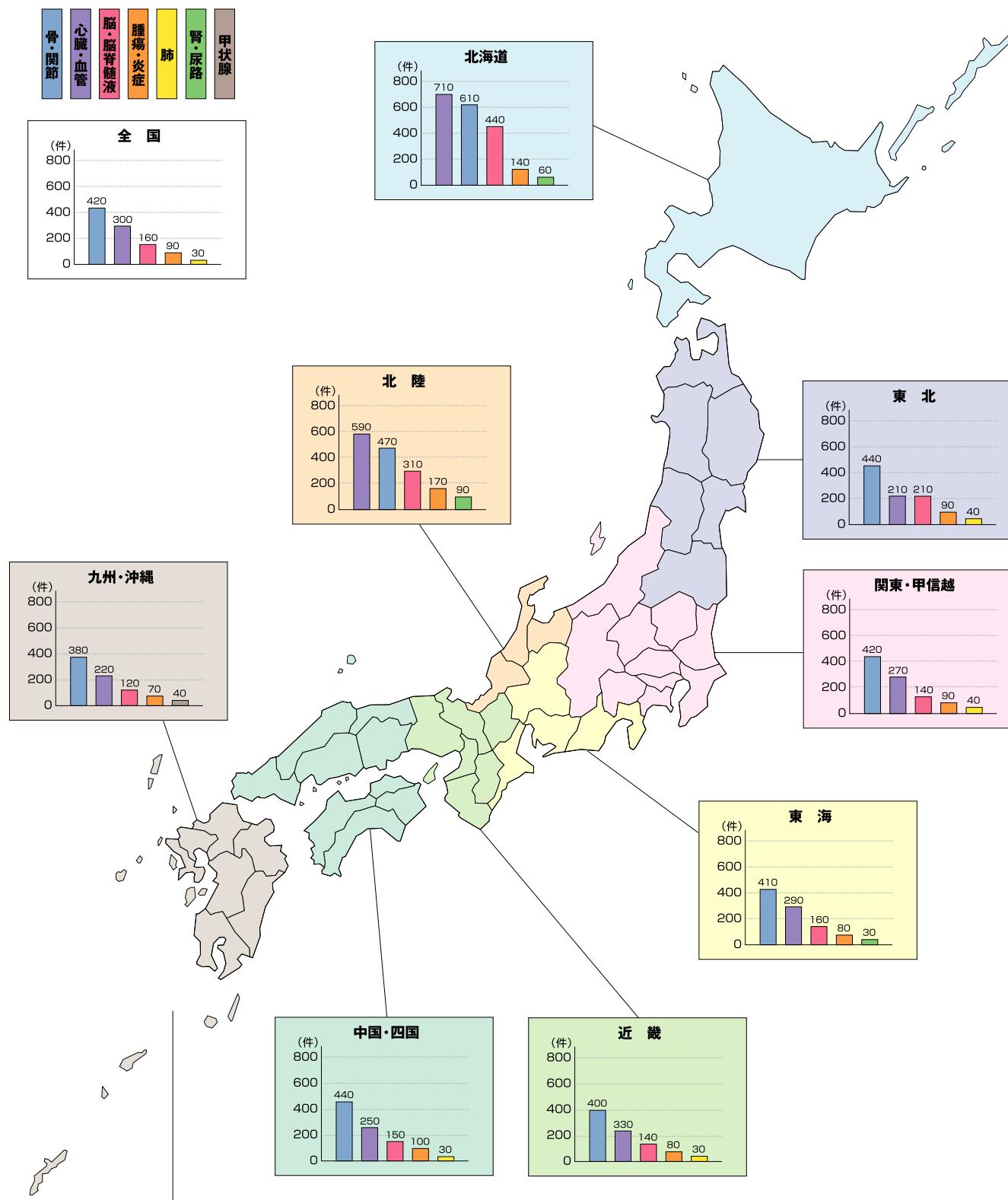
### ●臓器別PET検査件数 (月間)

■ 腫瘍 ■ 脳 ■ 心臓 ■ その他

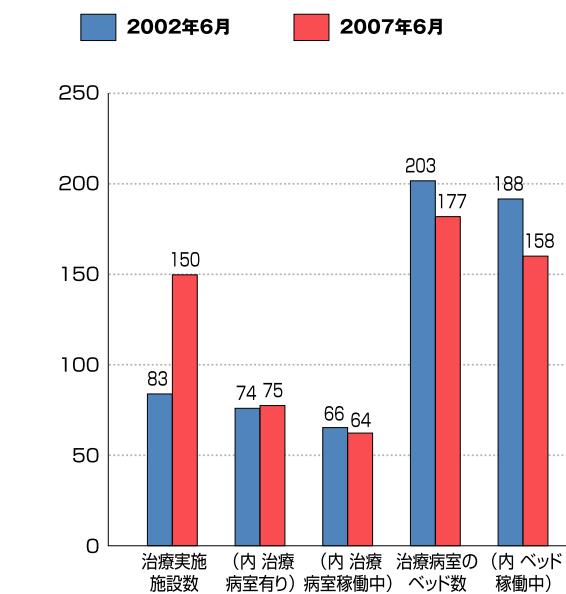


## 臓器別インビオ検査の現状(PET検査を除く)

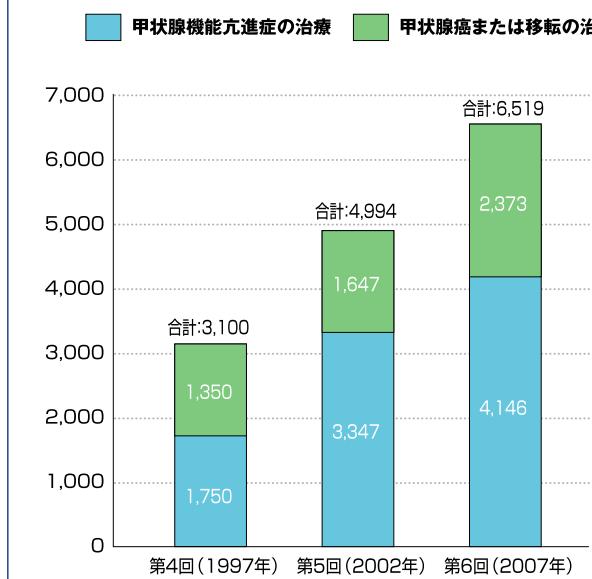
●臓器別上位5位の年間推定検査件数  
(地域別平均、人口10万人あたり)



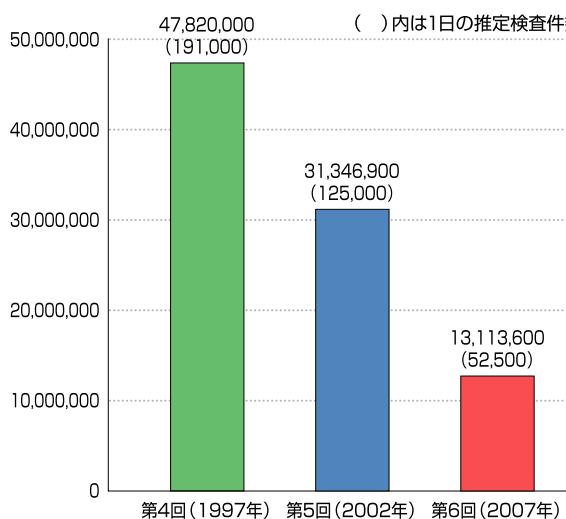
●非密封RIによる治療の実施状況



●<sup>131</sup>I-ヨウ化ナトリウムカプセルによる治療件数(年間)



●インビトロ検査年間推定検査件数



●主な検査項目のインビトロ検査件数割合(2007年度)

